

自動車用バッテリー・リサイクルシステムの  
運用状況について

平成27年9月14日

一般社団法人鉛蓄電池再資源化協会

Lead Acid Storage Battery Recycle Association ( S B R A )

# 1. システムの概要

## (1) 対象範囲

鉛蓄電池再資源化協会(以下、SBRA<sup>1</sup>という)におけるリサイクルシステムの対象となる電池は、自動車(二輪車、農業機械、建設機械等を含む)のエンジン始動用鉛蓄電池が使用済となったもの(以下、使用済バッテリーという)であって、排出事業者から廃棄物としてSBRAに処理を委託されたもの。

<sup>1</sup> SBRA: Lead Acid Storage Battery Recycle Associationの略称

## (2) 経緯

近年の輸入電池の増加等を背景として、国内電池メーカー・輸入事業者が共同で、使用済バッテリーの回収・再資源化を行うためのセーフティネットとしてシステムを構築。

SBRAが廃棄物処理法の広域認定(産廃及び一廃)を取得。管理票情報システムによる処理の一括管理を実施。

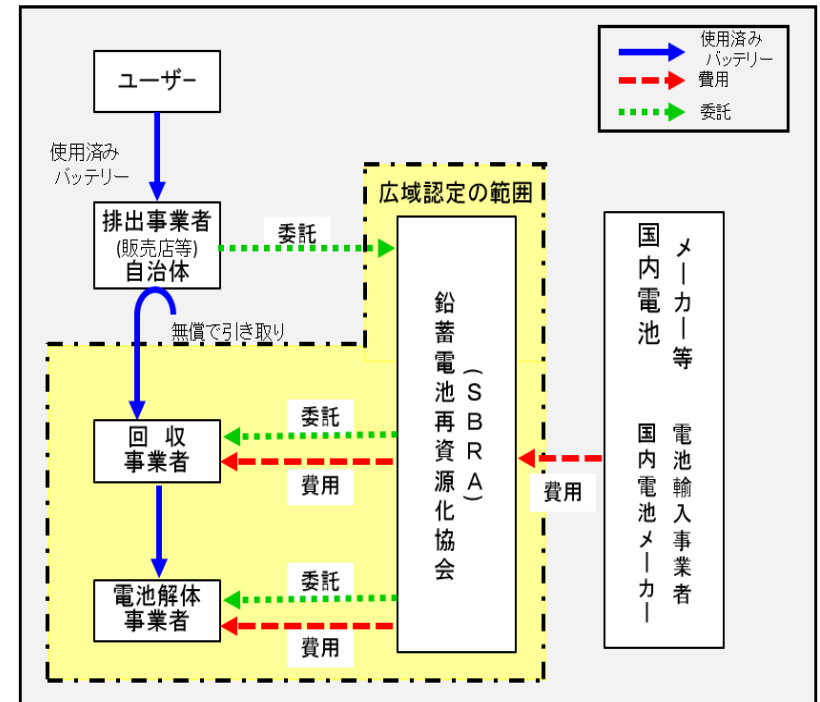
- ・平成24年4月10日 広域認定取得
- ・ 同年4月11日 限定運用開始
- ・ 同年7月21日 本格運用開始

## (3) 運用体制(平成27年7月末現在)

- ・参加メーカー等 : 6社<sup>2</sup>
- ・排出事業者 : 8,142件
- ・回収事業者 : 95社
- ・解体事業者 : 14社

<sup>2</sup> 国内電池メーカー : 4社

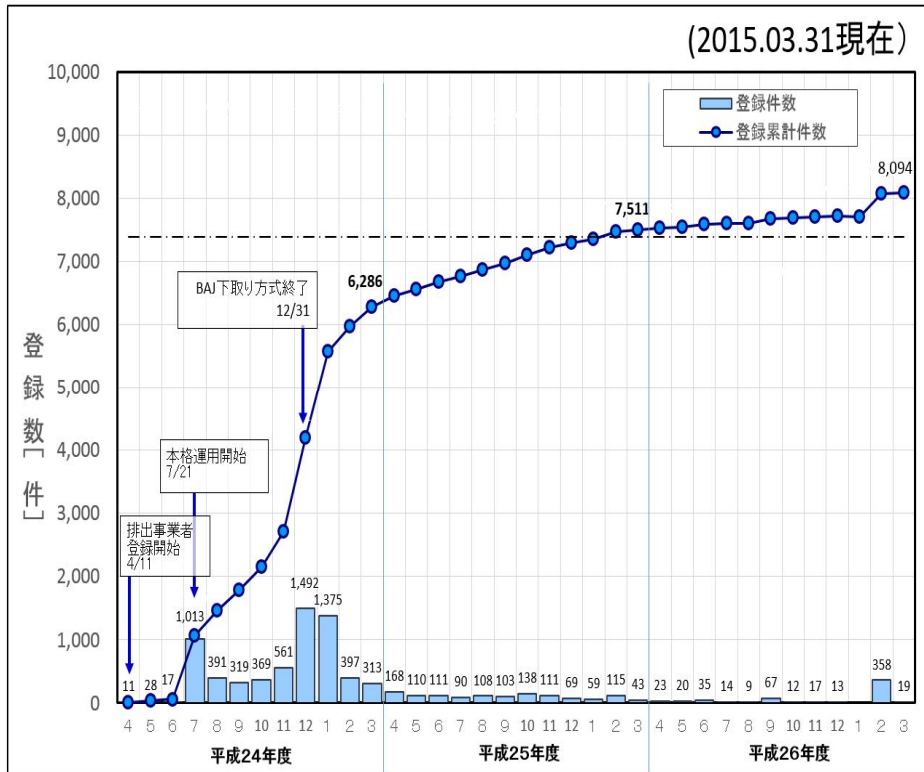
電池輸入事業者 : 2社(H27.3末1社退会)



## 2. 排出事業者の登録状況

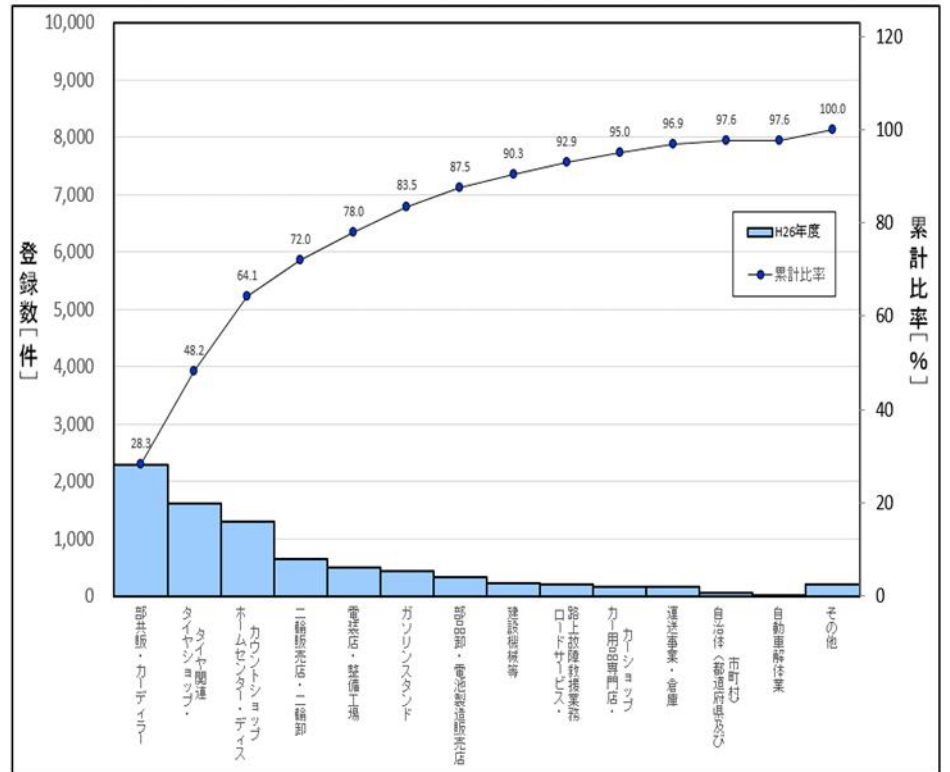
### (1) 排出事業者の登録数

- 排出事業者登録数は、H26年度末で8,094件(本年7月末時点で8,142件)。昨年度から600件以上増加。



### (2) 業種別の登録数

- 業種別に見ると、部品共販・カーディーラー、タイヤショップ及びホームセンター等が上位。



### 3. 運用実績(前年度との比較)

【SBRAにおける使用済バッテリーの処理実績】

項 目		平成25年度	平成26年度
排出事業者数	[件]	7,511	8,094
処理件数	[件]	35,685	32,203
処理量	[電池 t ]	13,717	11,763
処理費用	[百万円]	575.2	492.7

# 4. 昨年より新たに取り組んだ事 (排出事業者への周知)

## 4.1 二輪車用使用済みバッテリーにL i イオン電池の混入防止[注意喚起]

S B R A 登録排出事業者にメール配信(平成26年11月)

## 4.2 ダウンロード版パンフレットの更新

パンフレットの見直し 内容の一部見直し パンフレット、冊子作成用資料の追加掲示。(平成26年11月)

### 排出事業者に配信した[注意喚起]文書 と ホームページ

SBRA14-012F  
平成26年11月7日

排出事業者様 回収依頼担当責任者 各位  
一般社団法人鉛蓄電池再資源化協会(SBRA)

**使用済み二輪車用(自動車用)鉛蓄電池への  
リチウムイオン電池混入防止について【お願い】**

貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は『SBRA自主取組み』運用にご協力を賜り誠にありがとうございます。  
『SBRA自主取組み』は、平成24年7月スタートし、順調に推移してまいりました。これもひとえに排出事業者各位のご理解・ご協力の賜物とあらためて感謝申し上げます。

さて、表紙の件でございますが、最近交換用の二輪車用(自動車用)バッテリーとして海外メーカー品を中心に鉛蓄電池と類似した形状のリチウムイオン電池が流通し始めております。排出する使用済み鉛蓄電池にこのリチウムイオン電池が混入しますと、電池解体工程などで発火する恐れがあり、大変危険です。  
排出後に鉛蓄電池とリチウムイオン電池を分別することが事実上困難であることから、排出前に使用済み鉛蓄電池のみを分別保管していただくことが非常に重要となります。  
鉛蓄電池とリチウムイオン電池の見分け方は、主に次のとおりです。  
・電池重量が軽い(類似した形状の鉛蓄電池重量の約1/2~1/5)。  
・電池本体に『LITHIUM, Lithium Battery, LITHIUM ION』等の表示

今回、上記危険防止の観点から、使用済みバッテリー排出に関し、特にご注意いただきたいポイントを下記にまとめました。これらを是非お守り頂き、引き続き『SBRA自主取組み』が安全に運用できますようご理解・ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。  
なお、『SBRA自主取組み』では、お取り扱いできるバッテリーは広域認定を受けた『自動車用(二輪車用等を含む)鉛蓄電池』のみであり、それ以外のバッテリーは処理できません。本内容はSBRAホームページにも掲載いたしますので、併せてご利用ください。

記  
【使用済み二輪車用(自動車用)鉛蓄電池の排出に関し、特にご注意いただきたいポイント】  
1. バッテリー交換時には、必ず使用済み電池の種類を確認する(重量・表示等より判断)。  
2. 定められた保管場所に鉛蓄電池のみを保管し、リチウムイオン電池を絶対に混入しない。  
3. SBRA委託回収事業者には、鉛蓄電池のみを引渡す。

なお、本件に関するお問合せは、下記連絡先をお願いいたします。  
一般社団法人 鉛蓄電池再資源化協会 (SBRA)  
TEL: 03-5425-2080

以上

SBRAで取り扱うバッテリーは「自動車のエンジン始動用鉛蓄電池」です。  
下記のいずれかに搭載されたものが対象となります。

SBRAで取り扱うバッテリーの種類

- 自動車
  - 乗用車
  - トラック
  - バス
- 自動二輪車(電動アシスト自転車を含む)
  - バイク、軽便
  - スクーター
- 軽車両(電動自転車・車イスのぶくろい・ゴルフカートエンジン車を含む) 産業車両

【排出事業者様へのお願い】  
危険防止のため、排出する使用済み鉛蓄電池にリチウムイオン電池を混入させない様ご協力をお願いいたします。  
詳細は、[こちら](#)をご覧ください。

※【排出事業者様へのお願い】  
危険防止のため、排出する使用済み鉛蓄電池にリチウムイオン電池を混入させない様ご協力をお願いいたします。  
詳細は、[こちら](#)をご覧ください。

### パンフレット(ダウンロード版)の更新

SBRA 一般社団法人 鉛蓄電池再資源化協会

ホーム 自動車用バッテリーのリサイクルについて

① 『使用済み自動車用鉛蓄電池のリサイクルについて』  
SBRA自主取組み 平成26年10月改版

パンフレット、冊子作成用資料の掲示

【冊子作成の印刷はこちらから】

- ・《A4両面×4枚》
- ・《A3両面二つ折り×2枚》

# 5 . 昨年より新たに取り組んだ事 ( 離島への対応 )

## 5.1 回収ルート運用開始

- ・平成26年12月より運用開始
- ・対象  
佐渡島、五島列島、対馬、隠岐の島  
奄美大島、大崎上島、小豆島、種子島  
壱岐島、利尻・礼文

## 5.2 回収ルート構築中

- ・広域認定 変更申請中 ( 委託事業者2社申請中 )
- ・対象地域  
宮古島、石垣島、西表島

## 5.3 その他の離島

- ・伊豆七島等は状況を見ながら対応する

## 6 . 今後の取組み

廃棄物処理法の広域認定に基づく適正処理の実施及び不法投棄防止に向けたシステムの適正な維持管理、継続的な改善。

バッテリーのユーザー及び排出事業者（販売店・解体事業者・自治体等）に対する更なる普及啓発の推進。

離島など回収が比較的困難な地域における回収ルートの設定や回収ニーズへの対応の推進。